

「映像制作研修会in高知」を開催

- 四国総合通信局は、四国情報通信懇談会との共催で、令和8年8月6日(木)に学校法人土佐中・高等学校において映像制作研修会を開催し、高知県内の中・高校生16名及び教職員6名の参加がありました。
- 本研修会は、四国における映像クリエイターの育成と、映像制作を通じた地域の魅力発信を目的として実施したもので、プロの指導による座学と実践的なワークショップを実施しました。参加者は、「想いを伝える映像づくり」のポイントを学びとともに、実践を通じてスキルを深める機会となりました。

研修概要

研修会では、映像制作の専門家である合同会社雪景舎 代表 横田 準也氏を講師に迎え、映像制作の各工程におけるポイントや留意点について、事例や実践を交えながらご講義いただきました。

講義では、横田講師が制作した映像を視聴しながら、企画の検討方法をはじめ、効果的な撮影の構図や画角、素材の収集方法、音声収録の手法などについて解説がありました。

その後、横田講師が実際に使用している撮影機材の紹介があり、参加者は機材に直接触れながら、基本的な操作方法について学びました。



＜合同会社雪景舎 横田講師＞

【座学】どうすれば楽しく、上手に作れる？

- ・映像制作の基礎・基本
- ・企画の立て方、コンセプト設定の重要性
- ・映像制作において意識すべきポイント
- ・効果的なインタビュー撮影の方法
- ・事例映像を用いた編集テクニックの紹介



【体験】機材に触れてみよう！

- ・プロが使用する撮影機材の紹介
- ・撮影機材の基本的な操作方法
- ・映像撮影、音声収録のポイント
- ・場所選び、カメラやマイク配置の工夫
- ・用途に応じた機材選定のポイント



参加者の声

- ・「見る人の立場になって考える」ことの大切さや、相手への配慮を持ちながら、より良い作品づくりを目指す姿勢について学ぶことができた。
- ・インタビューでは、画角を変えるタイミングやピント合わせの重要性について理解できた。
- ・実際にカメラを操作しながら、実践的な技術を学ぶことができて良かった。
- ・今回学んだ技術を活用し、より分かりやすく伝わる映像制作に生かしていきたいと思った。
- ・とても有意義で、楽しく学ぶことができた研修だった。